



◆ 家庭教育講座「ほわっと」へのご参加ありがとうございました。

平成 28 年度も PTA 研修会や参観日等の機会を活用させていただき、14 の幼稚園・保育園・小中学校等で講座を実施することができ、全部で 397 名の保護者・先生方・地域の方々・子どもたちにご参加いただきました。参加の皆さまのご協力により、昨年度に引き続きグループワークや活動を取り入れた様々なスタイルの講座や、各学校、幼稚園の PTA のご協力により、カフェスタイルの講座を実施させていただくことができました。平成 29 年度もより一層充実した講座を実施させていただきますので、ご活用よろしくお願いします。

ありがとう
ございました



4 月 22 日 武修館中学校

テーマ：家庭におけるネットモラル

講話

グループ

参加
54 名



6 月 24 日 音別幼稚園

テーマ：子どもとのかかわり方

講話

参加
8 名



7 月 8 日 釧路明照幼稚園

テーマ：子どもの体力づくり

活動

参加
64 名



7 月 19 日 景雲中学校

テーマ：家庭におけるネットモラル

講話

グループ

参加
19 名



7 月 20 日 ふたば幼稚園

テーマ：子どもの体力づくり

活動

参加
68 名



8 月 22 日 大楽毛中学校

テーマ：命の大切さ

講話

参加
9 名



8 月 25 日 阿寒幼稚園

テーマ：子どもの体力づくり

講話

活動

参加
27 名



9 月 9 日 朝陽小学校

テーマ：家庭におけるネットモラル

講話

参加
15 名



10 月 4 日 湖畔幼稚園

テーマ：子どもとのかかわり方

講話

参加
12 名



10 月 20 日 釧路小学校

テーマ：子どもとのかかわり方

講話

グループ

参加
17 名



11 月 11 日 美原中学校

テーマ：家庭におけるネットモラル

講話

グループ

参加
11 名



1 月 24 日 山花小中学校

テーマ：子どもとの接し方

講話

グループ

参加
11 名



1 月 28 日 鉄道弘済会釧路保育所

テーマ：健やかな育ちを願って

講話

参加
19 名



2 月 28 日 青葉小学校

テーマ：子どもとの接し方

講話

グループ

参加
9 名



『ほわっと』を活用いただいた団体様に、オリジナルのエプロンをプレゼントさせていただきます。ぜひ、ご活用下さい！！



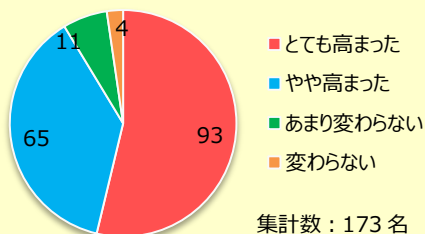
＝裏面に続きます＝

エプロン、プレゼント！

◆ たくさんのご意見ありがとうございました

講座のグループワーク時や、終了後のアンケートでは、たくさんのご意見・ご感想をいただきました。アンケートの結果を踏まえ、今後もより多くの皆さまに、より充実した講座を受講いただけますよう取り組んでいきたいと思っておりますので、ご活用・ご参加のほどよろしくお願い致します。

家庭教育に関する関心は高まりましたか？



～今後聞いてみたい講話～

小学校入学にあたっての準備、年齢以上に動きが早い子への対応、その時期の子に対してのかかわり方、遊びの内容、思春期の子に対する接し方、友達とのかかわり方、親子でSNSの怖さやルール作り、中学生・小学生の兄弟に対しての対応や兄弟の気持ち、釧路ならではの問題に関する事… など



くしろ朝ごはん 共に育てる 10 か条 学びの10か条コーナー

第7条 本と仲よし くしろっ子

子どもにとっての読書は、言葉と出会い、言葉を学び、感性を磨きます。そして、思考力や表現力、創造力を高め、他への思いやりと豊かな心も育みます。

市内の学校でも、読み聞かせや朝読書が行われていますが、子どもが本と出会い本の楽しさを知るためには、家庭の役割も重要です。家庭での親子の読書習慣や、図書館に出かけることなどが、その後の子どもの読書活動に大きな影響を与えていると言われていますので、家庭での子どもの成長に応じた読書活動をオススメします。

① 乳幼児期：

本と出会う大切な時期です。読み聞かせをしながら、読書への関心を高めることで、感性豊かな子どもの成長につながります。

② 児童期：

本への関心を高め読書習慣を身に付けていく時期です。本に触れる機会を増やし、知ることの楽しさを感じることが大切です。

③ 思春期：

社会の変化に敏感であり、大人に近い視点を持つようになる時期です。親子で一緒に本を読むと、子どもとのコミュニケーションを図ることにつながります。

家庭での生活スタイルに合わせて、家族みんなで読書に取り組むことも大切です。起床後や寝る前の10分間読書を実践し、家族のコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか！

(みえだ)



◆ 編集後記

親は子どもにとって、一番身近にいて子どもの幸福と健康を守ってくれる人です。この家庭教育通信『はぐくみ』の発行によって、親にとって子育ての素晴らしさや楽しさを少しでも育むことができたという願いで編集してきました。

様々な方々からご協力を頂き、第10号を無事発行できたことに感謝申し上げます。躍動の春、皆様方々が夢と希望をもちスタートすることを期待しています。

(みえだ)

◆ 暮らしの歳時記



このコーナーでは、日本の年中行事や五節句、例えば3月3日（上巳）、5月5日（端午）、7月7日（七夕）などの由来を紹介してきました。

今回は、桜咲く4月と言えば入学式ということで、なぜ日本の学校は4月に入学式を行うことになったのか、由来を調べてみました。

日本の学校制度は、明治初期にヨーロッパに学んだもので、元々は9月が新学期だったそうです。

その後、文部省（現、文部科学省）の記録によると、「国の会計制度が4月に変わり、補助金をもらっている学校は、徐々にそれに合わせた」ことと、「陽気が子どもの健康に良いと考えた」ことが、時期が改めた大きな理由とされております。

明治25年に師範学校、明治33年には小学校、大学は大正7年からそれぞれ4月始まりが制度化されました。

入学は新しいことの始まりです。満開の桜の下、新しいことにチャレンジしてみませんか？

芽吹きのはるは、人生の門出にふさわしい時期ですね。



(なかい)

〒085-0016

釧路市錦町2-4 釧路フィッシャー・マズ・ワークスMOO4 階
釧路市教育委員会 教育支援課 教育支援担当

電話：0154-23-5189

FAX：0154-25-5999

E-mail：kyo-kyouikushien@city.kushiro.lg.jp

◆ 本号作成担当者：西館・三枝・中井

釧路市 家庭教育



● 釧路市のホームページもご覧ください



釧路市教育委員会では、「早寝・早起き・朝ごはん」運動を奨励しています。